

ADB、2007、2008年の中国の経済成長率を上方修正

[マニラ、2007年9月17日] アジア開発銀行（ADB）が17日発表した最新報告書によると、中国経済は好調な輸出及び強固な投資と消費に支えられ、2007年の成長率は前回発表の10%を上回る11.2%に達すると見込まれる。

[「アジア開發展望（Asian Development Outlook=ADO）2007年改訂版」](#)は、中国経済に関し「本年前半に見られた予想を上回る成長の勢いは2008年に入っても続くだろう」としている。中国の2006年の成長率は11.1%、本年上半期の成長率は予想を超える11.5%であった。

今回の報告書は本年3月発表の「アジア開發展望2007年版」を修正するもので、2008年の成長率を、前回予測の9.8%を上回る10.8%と見込んでいる。

「今後、急激な投資の拡大を抑制しようとする更なる措置が取られ、（中国）政府はエネルギー効率を向上し、公害を低減することに政策の力点を置いていこう。しかし、中国にとって、毎年都市部に流入する地方からの余剰労働者約800万人のための雇用創出と、成長が遅れている地域における所得の引き上げが、引き続き最大の課題となっている」と報告書はまとめている。

1994年以降最速の伸び率である2007年上半期の国内総生産（GDP）の11.5%の成長率は、特に鉄鋼、電気、化学、石油精製といった産業に支えられている。堅調な収益性、好調な売り上げ、低い貸出金利等が投資を促進している。

上半期における地方政府が所轄する投資の伸び率は、中央政府所管の投資の増加率の2倍近い28.1%に達しており、中央による地方投資抑制効果が持続していないことを示唆している。

地方経済を拡大するという政策に支えられ、上半期における農業への投資は37.5%と大幅に増加した（産業、サービス業における投資伸び率はそれぞれ29.0%、24.6%）。報告書は、国内の農業を政策努力により活性化することで、地方の所得増加とインフラの改善を図るべきだとしている。サービス部門の成長は引き続き来夏のオリンピック関連の需要に支えられるとみられる。

消費は好調さを維持する見込みであり、その背景には、企業収益の拡大による所得の増加、公務員の賃金上昇、特定セクターにおける最低賃金の引き上げ、地方景気刺激策等がある。また、全体的な所得の上昇、社会保障制度の改善なども引き続き消費を支える要因である。

報告書は、中国の2007年、2008年のインフレ率をそれぞれ4.2%、3.8%（3月時点での予測は1.8%と2.2%）と見込んでいる。穀物価格の世界的な高騰、「豚伝染病」の発生などによる影響で食料品価格が上昇したが、来年には収束し、水、電力及び天然ガスといった国家統制部門で計画されている価格改革の実施が可能になるとしている。

輸出は、上半期に27.6%増加し、輸入の伸び18.2%を上回った。下半期の予測は輸出が20%、輸入が16%と見込まれ、年間の貿易黒字は過去最高の約3000億ドル（前年比60%増）になると見込まれる。

お問い合わせ先

駐日代表事務所

広報担当：望月 章子

T: +81 3 3504-3441/3160

E-mail: amochizuki@adb.org

ADBのニュースリリース（和文）は、下記URLにてご覧いただけます。

<http://www.adb.org/JRO/doc-news.asp>

経常収支黒字は 2007 年、2008 年にそれぞれ GDP 比 10.9%、10.5%に達する見込みである。4 月時点での予測は 2007 年は 8.8%、2008 年は 8.9%であった。輸出と輸入の伸び率の差は、輸出関税と輸出還付税の変更が効果を表し、若干縮まるかもしれない。

その一方、インフレ率が大幅に増加すれば中国経済へのリスク要因になる。天候が悪くなれば、輸入穀物価格が高い中で、国内穀物生産の減少を引き起こす可能性がある。

金融部門における過剰な流動性と比較的低い銀行預金金利が株・不動産価格の高騰に寄与している。しかし、株価の大幅な調整は銀行のバランスシートに影響を与える。不良債権率が高まれば、銀行は貸し出しを抑えるので経済全般に影響を与える。

報告書は更に、中国の抱える重要課題の 1 つとして、経済成長が個人消費より輸出と投資に依存しているという経済構造を変える必要があるとしている。「そうした転換がなされれば、輸出と投資主導の重工業に重点を置くことに伴う外的ショックへの対応力の弱さや、環境への影響を軽減することができる」と指摘している。

お問い合わせ先

駐日代表事務所

広報担当：望月 章子

T: +81 3 3504-3441/3160

E-mail: amochizuki@adb.org

ADB のニュースリリース（和文）は、下記 URL にてもご覧いただけます。

<http://www.adb.org/JRO/doc-news.asp>